

駆け抜ける走行美の頂点へ

眺めて美しいものは走っても美しい

カスタマイズしたクルマを紹介する時には停止した状態で撮影するのが通例。しかし、DOUBLE EIGHT のデモカーは違っていた。走っても美しいのだ。その理由はホイールにある。回転することによって、より輝きを増すのだ。これからデモカーは走っても美しくなければならない。そう感じさせてくれるデモカーの登場である。

The new Champ on the Street
Land Cruiser
200 and 100
collection
DOUBLE EIGHT

ヘッドライトはもちろんHID仕様。6500Kと8500Kの2種類をラインナップする。

走行時には、重ね合わせた10本スポークが回転することにより立体的に浮かび上がり、複雑な光の反射を生み出す。

フロントハーフspoilerは、純正ラインを崩さないように、フェンダーラインをエアロまで1本のラインで繋いだデザインとし、まとまり感を重視している。



リアウイングは、ウイング自体の幅をボディの端から端までかかるようにデザインし、ボディ全体のデザインと一体感を持たせた。純正オプションウイングと比較するとスッキリとしながらも存在感を持たせている。

リアハーフスポイラーは、純正ラインを崩さないためにフェンターラインをエアロまで一本のラインで繋いでいる。まとまり感を重視したデザインとなっている。

GMGのニューブランド 「DOUBLE EIGHT」

King Of 4WDとしての圧倒的な走破性と、ラグジュアリーとして洗練を極めた快適性という2つを、かつてない高いレベルで両立したランドクルーザー200。このスタイリングを、オリジナルのエアロパーツと大口径ホイールで、より洗練させたのがDOUBLE EIGHT（ダブルエイト）である。

ランドクルーザー200はラグジュアリーと捉えるにはノーマル状態では少し物足りないデザイン。そこでDOUBLE EIGHTでは、オリジナルのエアロバー、ホイール、HIDキットなどをラインナップ。DOUBLE EIGHTのブランドコンセプトである「純正の雰囲気を崩すことなく、オシャレでまとまりのあるデザイン」を具現化したものと言えるだろう。

DOUBLE EIGHT / LAND CRUISER 200



H-1ドランプは、
650000Kと850000Kの2種類をライン
ナップしている。



オーバルマフラーは正面から見るイメージと、横斜めから見るイメージとではまったく雰囲気が異なる特徴的なデザイン。真後ろから見ると、少し外向きにオフセットされており、ワイルド感を強調するデザインとなっている。

リアウイングが大きいとインパクトはあるが、スタイルシックではなく全体のバランスを崩してしまう。そこで、あえて少し小ぶりなデザインとし、ウイングラインの入れ方やウイング自体の幅をボディの端から端までかかるようにデザイン。ボディ全体のデザインと一体感を持たせることで存在感のあるリアウイングとなっている。



3次元的な曲線スポークを重ね合わせた10本スポークホイールデザイン。停止時にはお洒落なシルエットを、走行時には光の反射によって立体的に浮かび上がるというこのSTYLEホイールは、「静」と「動」の2つの表情を持つホイールである。



純正ラインを崩さないように、フェンダーラインをエアロまで一本のラインで繋いでいる。純正フォグ部分をエアロで被ることによって、フォグ形状をヘッドライトと同じシルエットになるようにデザインされているのだ。また、エアロ下部（シルバー塗装部分）の部分を色分けできるようにデザインしているので、好みに合わせてカラーリングも可能なのだ。

リアハーフスポイラーも、純正ラインを崩さないようにフェンダーラインをエアロまで一本のラインで繋いだデザインとしている。全体的に少々小振りなエアロデザインとなっているが、それはまとまり感を重視しているからである。さらに、フロント同様にエアロ下部を色分けすることができるので、個性の強いスタイルに仕上げられる。

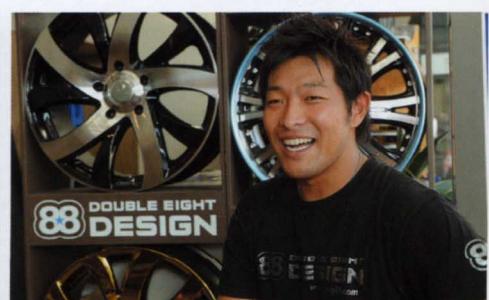
インをヨリラグジュアリーに魅せる
ように、いかにもエアロバージョンが装着されているという印象を最小限に抑えられるように細かなライン、そして凹凸を組み合わせている。
そのエアロバージョンの特徴は、フロントハーフスポイラーは純正のラインを崩さないよう、エンドランプ部分からエアロまで一本のラインで繋いだようなデザインとなっていて、またより感が重視されている。
さらに、純正フロントマスク部分からエアロを被ることによって、フォグランプ形状をヘッドライトに合うようないすゞ純正フロントマスクそのまま装着を可能しているのもポイントだ。そして、エアロセンターの開口部も少し大きめとし、その周囲にうつすらと分かる程度の凹凸をデザインに加えることで、4WDらしい雰囲気を残したフロントマスクを作り出している。この、エアロ下部が色分けできるデザインを取り入れたことで、さり気ないオシャレさを演出できるものとなっている。

また、リアハーフスポイラーもフロントハーフスポイラー同様に、純正フェンダーラインをそのままエアロに繋げたデザインにすることでき、エアロ下部を色分けができるデザインとした。このリアハーフは2段の凹凸がデザインされ、3種類の色分けを可能としている。

このばかりレビューの印象を引き締めるデザインのリアウイングや、フェンダーミラーの野暮ったさを打ち消すカバー、HIDキットも新たに加わり、エアロスタイルをさらにグレードアップさせていている。

■ DOUBLE EIGHT (GMG)
愛知県名古屋市港区川西通1-10
TEL.052-652-1234
<http://www.double-eight.jp/>
<http://www.gmg88.com/>

数多くのラグジュアリーカーを手がけてきているだけあり、そのクルマのデザインを崩すことなくカスタマイズする。今後のDOUBLE EIGHTの展開として、ランドクルーザー100や霸道、またサーキットも予定しているとのことだ。店長の伊藤氏はカスタマイズの方向性など納得がいくまで相談にのってくれる。



ランドクルーザー謳歌 THE new Champ on the Street / LC200&100

■ Specification

DOUBLE EIGHT フロントハーフスポイラー	￥76,650
DOUBLE EIGHT リアハーフスポイラー	￥68,250
(DOUBLE EIGHT フロント & リアセット)	￥132,300
DOUBLE EIGHT オールステンレス製オーバル4本出しマフラー	￥189,000
DOUBLE EIGHT STYLE 22インチホイール (22X9.5J+50/クロームメッキ)	￥109,200 (1本)
DOUBLE EIGHT リアスปイラ	￥52,500
DOUBLE EIGHT フェンダーミラーカバー	￥8,400
DOUBLE EIGHT HIDキット・6500K	￥60,900
8500K	￥68,250

現在開発中であるが、ドアノブの中にLEDを埋め込むなど、お洒落かつ実用的なバージだ。オーナーの施したいカスタマイズを可能な限り実現してくれるのもダブルエイト伊藤氏のこだわりである。



ドレスアップはクルマだけではなく、このようなスマートエントリーシステムのドレスアップも行なっている。カーボンをはじめ、あらゆるペイントを可能としているのも特徴 (￥10,500円税込)。



お洒落で遊び心あるデザインのわけ

じっくりとこの写真を見てほしい。フロント下部はシルバーにカラーリングされている。実はこの部分だけ、色分けできるようなデザインとなつており、カラーリングを楽しむことができるのだ。このようなちよつとした遊び心こそ、DOUBLE EIGHT のセンスの良さが窺える。

The new Champ on the Street
Land Cruiser
200 and 100
collection
DOUBLE EIGHT

DOUBLE EIGHT / LAND CRUISER 200



ランクルにこだわる人のための
ライフスタイルマガジン

平成20年11月26日発行(毎月1回26日発行)
第8巻11号(通巻第95号)

2008 NOV
VOL.12.1
定価 1200円

11

LAND CRUISER MAGAZINE

すべてのランドクルーザーオーナーに捧げる

好評連載企画

Be CRAZY

北米ランクルレポート
USA トヨタミュージアム紹介

ランドクルーザー 謡歌

